

『幸』

令和4年2月2日（水）

2月になりました。『初心』を忘れず、日々の時間を大切に過ごしてください。

あっという間に1月が終了しました。1月は2022年のスタート、そう思う人がほとんどですが、発想を変えると1年の12分の1が終わったことになります。皆さんにとってどんな期間でしたか？年が明け、きっと気持ちを新たに頑張るぞと思っていた人が多かったと思います。でも新型コロナウイルスの感染が大幅に増える中、予定していた行事が行えなくなったり、学校や部活動に参加できなくなる人も多くなってしました。いつまで続くかわからない状況、日常生活はもちろん、様々のことに対して不安に感じることもあると思います。

そんな中で忘れてほしくないのは『初心』です。先日校区の小学校のホームページで、後輩の6年生が、卒業後の決意や中学校での目標を書いている記事を見かけました。おそらく皆さんも1年前、そういう取組を行なったのではないでしょうか？もちろん毎日が充実している、調子が良い人もいると思います。それに対して、理想と現実のギャップに苦しみ、悩んでいる人もいるはずです。でも辛く険しい道のりの時に、ふと立ち止まって初心を思い出すことで、見えない出口に光が射すかもしれません。

本当に大変な状況ではありますが、間違いなく言えることは、残り2ヶ月で1年生が終わります。昨年の今頃、今の自分やこの状況を想像できていた人はいないのではないでしょうか？でも時間はどんどん過ぎていきます。これだけはみんな平等です。もし今前向きに考えたり、一步一歩前に進むことができなかったとしても、こういうことを考える、思い出すことはできると思います。金曜日はオンラインではありますが、みやぎけんなんどりし宮城県名取市で東日本大震災を経験された方にお話を伺います。このような状況だからこそ『命の大切さ』や『当たり前の幸せ』を見直すきっかけにしてほしいです。残り2ヶ月、初心を思い出し、ぜひ今の自分自身と向き合っていきましょう。

今を大切に
する初心

【保護者の皆様へ】

日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。このような状況ではありますが、日々感染予防に取り組みながら、子どもたちは頑張って学習に取り組んでいます。今後やむを得ず学校を欠席する場合に、もし学習面で不安があれば、遠慮なく担任にご相談ください。よろしくお願いします。